

## 大牟田市バランスシート（普通会計）について

大牟田市企画部財政課

今回作成のバランスシートは、平成12年3月に総務省（当時は自治省）から発表された、「地方公共団体の総合的な財政分析に関する調査研究会報告書」に基づき、普通会計（一般会計、市民交通傷害保険会計、住宅新築資金等貸付事業会計及び老人保健事業会計並びに介護保険事業会計の一部）を対象とし、各年度末を基準日として作成しています。また、基礎となるデータは、昭和44年度以降の決算統計のデータを使用しています。

### 1．普通会計について

普通会計とは、各地方自治体ごとに会計の範囲が異なっているため、財政状況を比較したりするため統一的に用いられている会計区分です。このため、他の地方自治体との比較を正確に行うために普通会計を作成対象の区分としました。

### 2．基準日について

作成基準日については、それぞれの年度末である3月31日を基準日としています。出納整理期間（翌4月1日から5月31日まで）の収支は、基準日までに終了したものととして処理しています。

### 3．基礎データについて

昭和44年度以降の決算統計のデータを基礎としています。従って、昭和43年度以前の資産取得などは反映されていません。「決算統計」とは、地方財政の毎年度の状況を表す基礎的な統計として総務省が作成している統計です。

バランスシートの中身

## [ 資産の部 ]

### 1 . 有形固定資産

市民の皆さんに納めていただいた税金や地方債（借入金のこと、市の場合は市債と呼ぶこともあります）等により購入した土地や造られた建物、道路、公園などをいい、行政目的分野別に計上しています。市の予算で「普通建設事業」として表している事業を対象とし、減価償却を行っています。

（減価償却...有形固定資産は、年を経るごとにその価格が下がっていきます。その減少分を計算し、現在の価値を評価することです。ここでは、総務省の示した方法により、それぞれの区分ごとに期間が決められ、その期間は均等に償却していくという方法を採用しています。）また、土地については、取得原価を評価の基準としていますので、取得した当時の価格で評価し計上しています。

### 2 . 投資等

中身の性質により、「投資及び出資金」「貸付金」「基金」に分類し、基金については更に「特定目的基金」「土地開発基金」「定額運用基金」に分類し計上しています。

### 3 . 流動資産

「現金・預金」「未収金」の二つに分類し、中身により更に細かく分類し計上しています。

## [ 負債の部 ]

1．固定負債 1年以上の期間を置いて返さなければならない借金のことです。「地方債」(＝借入金)「債務負担行為」(＝将来の支出を伴う債務の負担)「退職手当引当金」(＝基準日に全職員が退職したと想定した場合に必要となる退職手当の支給総額)に分類し計上しています。

2．流動負債 「翌年度償還予定額」「翌年度繰上充用金」に分類されています。

1年以内に返さなければならない借入金の元本部分をいい、未払金や、地方債の償還のうち1年以内に返済する分などが含まれています。

[ 正味資産の部 ]

企業においては資本に当たる部分ですが、地方公共団体では営利活動を行わないため、一般財源や国・県からの支出金を計上し、正味資産という呼び方をしています。